

## 評価の観点・観点の趣旨・評価方法 <国語科>

	観点	観点の趣旨	評価材料方法
I	知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 小テスト</li> <li>② 定期考査</li> <li>③ 書写作品</li> <li>④ その他、言語事項や情報の扱い方に関する学習課題の内容</li> </ul>
II	思考・判断・表現	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 発表・話し合い活動</li> <li>② 作文・意見文</li> <li>③ 定期考査</li> <li>④ その他、読むこと、書くこと、話すこと・聞くことに関する学習課題の内容</li> </ul>
III	主体的に学習に取り組む態度	言葉が持つ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ノート</li> <li>② ワークシート</li> <li>③ その他の提出物</li> <li>④ 課題への取り組みの様子</li> </ul>